

第1章 当テキストの目的

お仕事でも、家庭でのちょっとした家計簿作成でも大活躍のエクセル！

計算式や関数を使って自動で合計を出してくれたり、色々な機能があります。
すでにお仕事などでご使用の方も多いのではないのでしょうか？

エクセルは非常に便利です。

ただ、その分奥が深く…「なんとなく使えているけど、詳しくは知らない」という方が多いのも事実です。

今回はエクセルの数ある機能の中でも、全ての基本となる「参照」に焦点をあてて解説していきます。

使用頻度の高い「相対参照」「絶対参照」だけでなく、特に皆さんが苦手とされる「複合参照」の考え方についても内容として含んでいます。

「参照」を極めて、エクセルともっと仲良くなっていきましょう！



対話式！エクセルがもっと良く分かる ～参照編～

まずは皆さんと一緒に勉強してくれる登場人物を紹介していきましょう！

【登場人物】

	<p>つかにゃん先生</p> <ul style="list-style-type: none">● パソコンスクールの校長先生● ゆっくりした口調と丁寧な説明が評判● 好きなものは猫缶と鳥のササミ
---	---

	<p>虎吉くん</p> <ul style="list-style-type: none">● エクセルを極めるべく勉強中！● 飽き症だけどやる気は十分！● 脱走癖あり
---	--

第2章

エクセルと参照

【項目】

(1)エクセルにおける参照とは

(2)参照を使うメリット

【目的】

- エクセルの「参照」とは何かを理解する。
- 「参照」を使うとどのようなメリットがあるかを理解する。

第2章 エクセルと参照



さて、エクセルでカレンダーも作れるようになったし、集計表も作れるようになったぞ！
そろそろエクセルマスターと呼んでも良いのではないだろうか☆



おやおや、虎吉くん。 強気に出ましたね～
それじゃ、エクセルマスターの虎吉くんに質問です！
突然ですけど、エクセルにおける「参照」って説明できますか？



えっ…参照…ですか？
う～ん、参照…参照…
良く参考書とかで見る「〇〇ページを参照」とかのアレですよ？



そうですね～
辞書的な意味では「他のものと照らし合わせる事」ですかね。
エクセルで言うところの「参照」も同じですよ。



う～ん、でもエクセルで一体、何と何を照らし合わせているんですか？
そんな必要ありましたっけ…！？



エクセルで言うところの「参照」は、ほとんどの場合「セル参照」を指すんですよ。
なので、「セルの中身(入力されたもの)」を照らし合わせる…
要は、『セルの中身を見てますよ』ってことですね。



この際なので、エクセルにおける「参照」について詳しく踏み込んでみましょう！ここは、エクセルの中でもトップクラスに難しい所なのでがんばっていきましょうね～

対話式！エクセルがもっと良く分かる ～参照編～

(1) エクセルにおける参照とは



さて、エクセルでの「参照」は「セルの中身を見る事」、というのは先程も説明したとおりですね。

実はこれ、もう虎吉くんは使ってるんですよ。



エクセルで、こんな感じの式を作ったことはありませんか？

	A	B	C	D	E
1	金額	税込			
2	100	=A2*1.05			
3					



ああっ、見覚えありますね。

消費税の計算とか、会計報告書なんかで使ったような気がします。



で、注目していただきたいのはここ！

	A	B	C	D	E
1	金額	税込			
2	100	=A2*1.05			
3					



B2セルに「A2」って入力されていますよね？

これが「参照」と呼ばれるものなんですよ。



B2セルに入力されている「=A2*1.05」は、

「A2セルに入力されているデータに1.05を掛けたものを表示」という意味になります。

対話式！エクセルがもっと良く分かる ～参照編～



というわけで、

- A2に100と入力されていれば「100*1.05」
- A2に200と入力されていれば「200*1.05」

の計算結果がB2に表示されます。



こんな風に、計算式の中にセル番号(A2 など)を使うことを「参照」って表現しているんですね。

「A2に入力されたデータを使用すること」＝「参照」という訳です。



最初は「参照」という言葉に慣れないかもしれませんが、このあたりは徐々に慣れていきましょう！



ひとまずここまでで大事なことは2点！

- 計算式の中でセルに入力されたデータを使用する事を「参照」と呼ぶ
- セルを参照するにはセル番号(A2 など)を入力すれば良い

ここまでOK でしょうか？



ん～「参照」って言葉の意味と、セル番号を使ったらいい…

ってのはなんとなく分かってきたんですが、そもそもなんで参照って必要なんですか？



どうせA2セルに「100」って入力されてるなら、この式↓だって

	A	B	C	D	E
1	金額	税込			
2	100	=A2*1.05			
3					



B2セルに直接「=100*1.05」って入力しても結果は一緒ですよ？
わざわざ「参照」を使うメリットがわからないんですが・・・

(2)参照を使うメリット



いい目の付けどころですね。

それじゃ、実際にファイルを操作しながら「参照」のメリットを説明していきましょう。



まずはファイル「第2章_エクセルと参照」を開きましょう。

皆さんもやってみましょう！

※ファイルの場所はインストラクターの方にご確認ください



はい！ これですね。

	A	B	C	D	E	F
1	金額	税込				
2	100	105				
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						



それじゃ、B3セルに「=100*1.05」と入力してみましょう。

虎吉くんが言っていた通り、数値を直接入力してしまう方法ですね。

皆さんもやってみましょう！

	A	B	C
1	金額	税込	
2	100	105	
3		=100*1.05	



できました～そうですね。

	A	B	C	D	E
1	金額	税込			
2	100	105			
3		105			
4					



はいっ！それでは「B3」に入力した式を変更してみましょう。

- 変更前：「=100*1.05」
- 変更後：「=200*1.05」

皆さんもやってみましょう！

	A	B	C	D	E
1	金額	税込			
2	100	105			
3		=200*1.05			
4					



はいっ、そうですね。

	A	B	C	D
1	金額	税込		
2	100	105		
3		210		
4				



はい、OK です。

さて突然ですが、エクセルでセルに入力されたデータを変更するには大きく分けて2つの方法があります。

対話式！エクセルがもっと良く分かる ～参照編～



一つが、さっき虎吉くんにもやってもらった方法です。
セルに入力されたデータを直接変更しちゃう方法ですね。



式に使っている数値や文字なんかを直接書き換えてしまいます。
一番基本的な方法、といってもいいかもしれませんね。



ここで良くあげられる意見が、
●セルに入力されたデータを変更するのに、そのセルに入力されている
データを直接変更するなんてあたりまえじゃないか
というものがあります。



一見、それしか方法が無いように見えるのですが…
実は他にも方法があるんですよ。



それでは寅吉君、A2 セルに入力されているデータを変更してみましょう。
●変更前：「100」
●変更後：「200」

皆さんもやってみましょう！

A2		200			
	A	B	C	D	
1	金額	税込			
2	200	105			
3		210			
4					



できました～！

A3		fx			
	A	B	C	D	
1	金額	税込			
2	200	210			
3		210			

対話式！エクセルがもっと良く分かる ～参照編～



それでは虎吉くん、変更前後の状態を比べてみましょう。
A2セルとB2セルに注目ですよ～
皆さんも確認してみましょう！

【変更前】

	A	B	C	D
1	金額	税込		
2	100	105		
3		210		
4				

【変更後】

	A	B	C	D
1	金額	税込		
2	200	210		
3		210		
4				



ん？

変更したのはA2セルなのに、B2セルも変わってますね。



そうなんですよ。

変更したのはA2セルなのに、B2セルも変わっていますよね？
これが「参照」の要チェックポイントです！



データが勝手に変わっちゃうのは分かりましたけど、
なんでこうなるんですか？

対話式！エクセルがもっと良く分かる ～参照編～



それじゃ、タネあかしをしていきましょう。
虎吉くん、B2セルに入力されているものを思い出してみてください。



B2セルには「=A2*1.05」と入力されていたはずですよ。

	A	B	C	D	E
1	金額	税込			
2	100	=A2*1.05			
3					



この「A2」部分はセル参照ですよ～というのは前にお伝えしましたが、
セル参照って実は、参照しているセルの中身が変わったら、自動で計算しなおして表示を変えてくれるんですよ。



今回の例でいえば、A2セル変更前はA2のデータは「100」でした。
なので100×1.05の計算結果をB2セルに表示していたのですが、

	A	B	C	D
1	金額	税込		
2	100	105		
3		210		
4				

Callout box: =A2*1.05
=100×1.05
=105



A2セルが「200」に変わったことで、A2セルを参照している
B2セルも「200×1.05」に再計算されたんですね。

	A	B	C	D
1	金額	税込		
2	200	210		
3		210		

Callout box: =A2*1.05
=200×1.05
=210